

2026年5月8日 第3549回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 山下 会長

<斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱 和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> *横須賀共済病院事務部長 飯塚 哲哉 様
*米山奨学生 朴 裁潤 様

<誕生日祝> *中村 正 (S.29) *徳永 良輔 (S.9)
*沼田 裕一 (S.31) *福島 康人 (S.18)
*加賀本 好美 (S.42) *根岸 文彦 (S.22)
*権田 理司 (S.56) *田邊 一三 (S.26)
*川名 稔 (S.33) *森 勇人 (S.21)

各会員

<入会月祝> *長尾 和典 *藤村 昌一 *伊藤 隆義
*齋藤 眞且 *小林 一博 *松本 好史
*浅葉 孝己 *田中 由紀子 *石田 裕樹
*E. Robinson *権田 理司 *川名 稔
*池田 亨

各会員

<会長報告> *ガバナー事務所より

・インターアクト委員会・アクターズミーティング開催のご案内について

日時：5月9日(土) 13:00～ IA委員会

14:00～ アクターズミーティング、IA研修

場所：アイクロス湘南6F「E会議室」

・第2590地区(神奈川東部)との合同行事「かながわREMIX Vol.1」のご案内

日時：5月16日(土) 13:45～17:00 (登録開始：13:15～)

懇親会：17:30～

場所：鎌倉商工会議所 301号室

内容：水川薫子様卓話、ビーチクリーン(由比ガ浜海岸清掃)

<委員長報告> *雑誌委員会 濱田委員長よりロータリーの友5月号

*出席委員会 浅葉委員より4月出席率報告 4月平均出席率 75.88%

	会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
4月3日	110名	104名	72名(3名)	32名	25名	88.18%
17日	110名	98名	61名(4名)	37名	10名	72.45%
24日	110名	100名	62名(2名)	38名	5名	67.00%

*地区ローターアクト委員会 角井副委員長より第38回全国ローターアクト大会報告

<米山奨学生への奨学金の授与>



<幹事報告> *第17回米海軍第7艦隊バンド&横須賀交響楽団フレンドシップ・コンサート
 アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカ公演について
 9月13日(日)15:00 開演
 会場:よこすか芸術劇場 指定席3,600円 ⇒ 3,240円

<出席報告> *出席委員会 浅葉委員から5月8日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
110名	100名	66名(3名)	34名	3名	69.00%

メイクアップ:小林(一)、鈴木(孝)両会員 理事役員会出席 前田会員 地区委員会出席

<ニコニコ報告>

- ・比 護、齋藤(眞)、佐久間、小山(隼) 各会員 米山奨学生 朴 裁潤様ようこそお越し下さいました。ごゆっくり例会をお楽しみください。
- ・徳 永、福 島、権 田、川 名、森 各会員 誕生月祝いとして
- ・長 尾、藤 村、齋藤(眞)、浅 葉、田 中、石 田、権 田、川 名 各会員 入会月祝いとして
- ・三 役 松川会員、本日の新会員卓話宜しくお願ひ致します。
- ・江 口、大野(隼)、岡田(隼)、木 村、八 木、加藤(隼)、梶 木、椿、井 上、高橋(隼)、北 村、渡 邊、吉 住、松本(隼)、野 坂、齋藤(眞)、植 田、権 田、濱 田、杉 浦、八 巻、高橋(隼)、兼 城、臼 井、澤 田、佐久間、齋藤(眞)、加藤(隼)、杵 渕、柴 田、三 堀、長 尾、浅 葉、角 井、藤 村、川 名、齋藤(隼)、小保内 各会員
 本日は松川太郎会員による新会員卓話です。とても楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。
- ・3番テーブル 田邊マスター 小林一博サブマスター
 4月30日(木)、3番テーブルミーティングを「とりまる」にて開催しました。お忙しいところ山下会長、鈴木副会長、鈴木幹事、比護SAA、椿副SAA、三宅さんというフルメンバーにご参加頂き、美味しい料理とお酒、楽しい会話で有意義な時間を過ごすことが出来ました。高橋隆一会員、美味しい日本酒の差し入れありがとうございます。参加して頂いたメンバーありがとうございました。
- ・井 上、江 口、加藤(隼)、権 田、曾 我、高橋(隼) 各会員
 4月30日(木)、3番テーブルミーティングが「とりまる」にて開催されました。小林一博サブマスターによる美味しい料理とお酒で大変盛り上がりあつという間の時間でした。高橋隆一会員、美味しい日本酒ありがとうございました。田邊マスター、小林一博サブマスターお世話になりました。

- ・ 8 番テーブル 齋藤秀人マスター 5月1日(金)、8番テーブルミーティングを雪園にて開催しました。お忙しいところ山下会長、比護SAA、椿副SAA、にご参加頂きありがとうございます。美味しい中華料理とお酒、楽しい会話で盛り上がりました。佐久間会員、会場の手配でお世話になりました。参加して頂いたメンバーありがとうございます。
- ・ 荻山、北村、小佐野、佐久間、田中、角井 各会員
5月1日(金)、8番テーブルミーティングを雪園にて開催いたしました。雪園での中華料理フルコースとても美味しかったです。円卓での会話も大変盛り楽しい時間を過ごすことができました。齋藤秀人マスター 岩崎サブマスターお世話になりました。
- ・ 山下 会長 今度の日曜日の5月10日に開催されます「ピンクリボンよこすか」につきまして、横須賀ロータリークラブは後援という形で関わらせていただいております。クラブの委員会活動としてではありませんが、会員有志の皆様が、講演会の運営等にご協力くださっております。お時間の許す方は、ぜひ会場にもお運びいただき、地域における大切な啓発活動に触れていただければ幸いです。ご協力くださっている皆様に感謝し、ニコニコいたします。
- ・ 松川、真野、齋藤眞、瀬戸、森、濱田、上林、高橋 各会員
高校軟式野球神奈川大会が開催されています。三浦学苑は現在ベスト4で9日に準決勝となります。上位2校が関東大会に出場できるように全国大会に行って活躍してもらいたいですね。
- ・ 小林 会員 眠い季節になりましたね。
- ・ 石田 会員 宇宙ステーション(ISS)で、もろみ発酵させた日本酒・獺祭が100m(税込み)1億1千万円で発売され日本人が購入されたそうです。横須賀RCでも日本酒好きが多いので、もしかすると！かもしれません。飲んでみたいですね。

<新会員卓話>

松川 太郎 会員

皆さんこんにちは。昨年1月に入会させていただきました松川です。本日は新会員卓話ということで正直なにを話せばよいのか困っておりましたが、私のロータリー入会に至るまでをとりとめもなくお話しさせていただきます。私は1978年1月母方の実家がある川崎市の病院にて生まれ、当初は横須賀市内に住んでいたのですが、すぐに葉山へ引っ越しまして幼少期から17歳くらいまで葉山で育ちました。両親は父が競馬大好きな遊び人タイプ、母は元学校の教師で真面目なタイプだったのですが、母の将来への不安からか物心ついたころには私立の小学校(当時の葉山からだ清泉小学校です)を受験するような空気感になっており、それもあって葉山のあけの星幼稚園に入園しました。しかしながら私は清泉小学校の受験に失敗してしまいます。この時点ではあけの星幼稚園にいった意味はあまりなくなってしまっていたかと思われました。小学校時代の私は野球をやったりとどちらかというと外で遊ぶのが好きなタイプでした。当時、ファミコンは確か小学校1年生くらいの頃に登場していたと思うのですが、まだ私の周辺ではそこまで大ブームという感じではなかったです。(たまにスーパーマリオをやるくらい?)で小学校高学年になり5年生になると中学を受験するような話になり(親は当時・・・まあ当時地元の中学が荒れまく



っていたという世相もあるのか) 大船にある日能研に通うようになりました。ここでタイミングの悪いことにこの年に時代を変える名作と言ってもいいと思うのですが、ドラゴンクエストⅢが登場します。当然のように家では「ドラクエを買って～～」「ダメ!!」が繰り返されているわけですが、結局、受験の妨げになると思った親の意向でドラクエは入手できずにいました。当時、学校に行っても話題はドラクエの話で持ちきり、外で遊んでいた友人たちもドラクエをやるようになってしまい辛い時期を過ごしていたのですが、なんと!!大船駅前のファーストキッチン(たぶん、今もある)にファミコンが設置されていることを発見!同じ小学校から日能研大船校に通っていた悪友がドラクエⅢを持参し、コーラーSサイズ1つ(¥100)でひたすらファミコンでドラクエⅢ。塾には遅れて行ってラスト20分だけ授業に出席(当時は今と違って、来ていない子供がいても塾側はあまりとやかく言う風潮はなかった)ということを取り返していました。結果として当然のごとく成績は急降下、6年生の後半になっても行動が変わることなく、そのまま受験を迎えてしまいます。ところが、第一志望の栄光学園に謎の合格、全くもって成績がたりていなかったのに奇跡の合格と当時は思いました。中学・高校と栄光学園に通うことになるのですが、やはり無理して入ってしまった学校だと、学校の成績が今一つよくない・・・で当時、栄光学園は中学でも成績不良だと留年してしまう(特に2科目だめだとひっかかる)というシステムだったので、理数系が大苦手分野だった私は非常に苦労しました。留年すると同級生が先輩になってしまう。中学の頃は、自分で言うのもなんですが努力もしたつもりでしたが、ある転換点がおとずれます。孫子の兵法【敵を知り、己を知れば百戦危うからず】と月並みですが、このフレーズを見て、もう数学も理科もいくらやっても無駄だから切り口を変えようと考え、敵を知る(つまり)→過去問(先輩にもらう)対策、己を知る→(つまり)分からないものは分からないと諦めて答えをみて暗記してしまう。ちなみにこの方法は本当の意味での学力は上がらないのでおすすめはしませんが、大学受験には基本的に思いっきり通用してしまう(当時は)結果、東大文I法学部へ進学できたのですが、特になにかをしたくて入ったわけではない・・・。大学の時にしたことは遊ぶくらいしかなく、流れで司法試験をやろうと思っていたのですが、過去問を分析しているうちに自分には絶対に無理だと才能がないことに気づき、断念しました。この時期は就職氷河期と言われていた時代で就職するにも買手市場であり、自分の中であまり就職したいと思える待遇の会社もなく途方に暮れていたところ、文筆業を本業にしようと考えました。このあたりから、人生の方向性が行き当たりばったり感が強くなっていきます。この時期、助けてくれる方も多く、そこから「こんな仕事したらどうか」や、「こんな商売はもうかるよ」など様々なアドバイスをいただき色々な事業のスタート地点になりました。自分の人生は今振り返ってもいつも行き当たりばったりで将来のビジョンのようなものはありませんでした。ただ一つよかったことは、周囲の人を裏切ったりせず協力していくことで困っている時にいつも自分を助けてくださり、良い助言をいただけたことです。今やっていることも、自分でこれをやろうと思ってはじめた仕事は一つもありません。(自慢することではありませんが)自分は今まで常に周りの人たちに助けられて生きてきました。さすがにいい年になってきましたので、少しは困っている人の役に立てるような人間になれたらと思っております。つたない話ではありましたが、ご清聴ありがとうございました。

※内容を省略して掲載しています。

<閉会・点鐘> 13:30 山下 会長

週報担当 荻山 寛樹